

境外移地教學
資訊工程學系赴日本天理大學





天理大学

TENRI UNIVERSITY

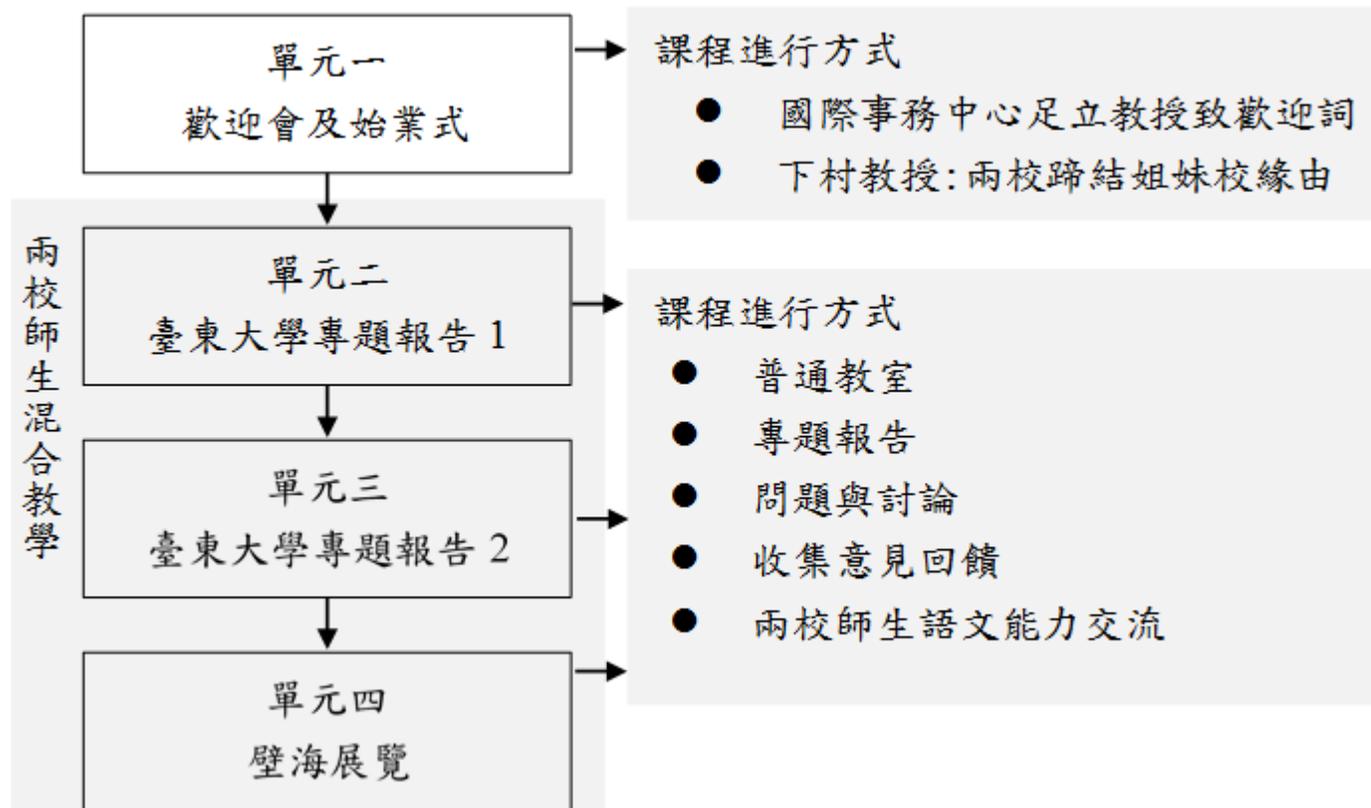
大綱

- 課程目的
- 兩校混合教學
- 成果
- 心得與建議

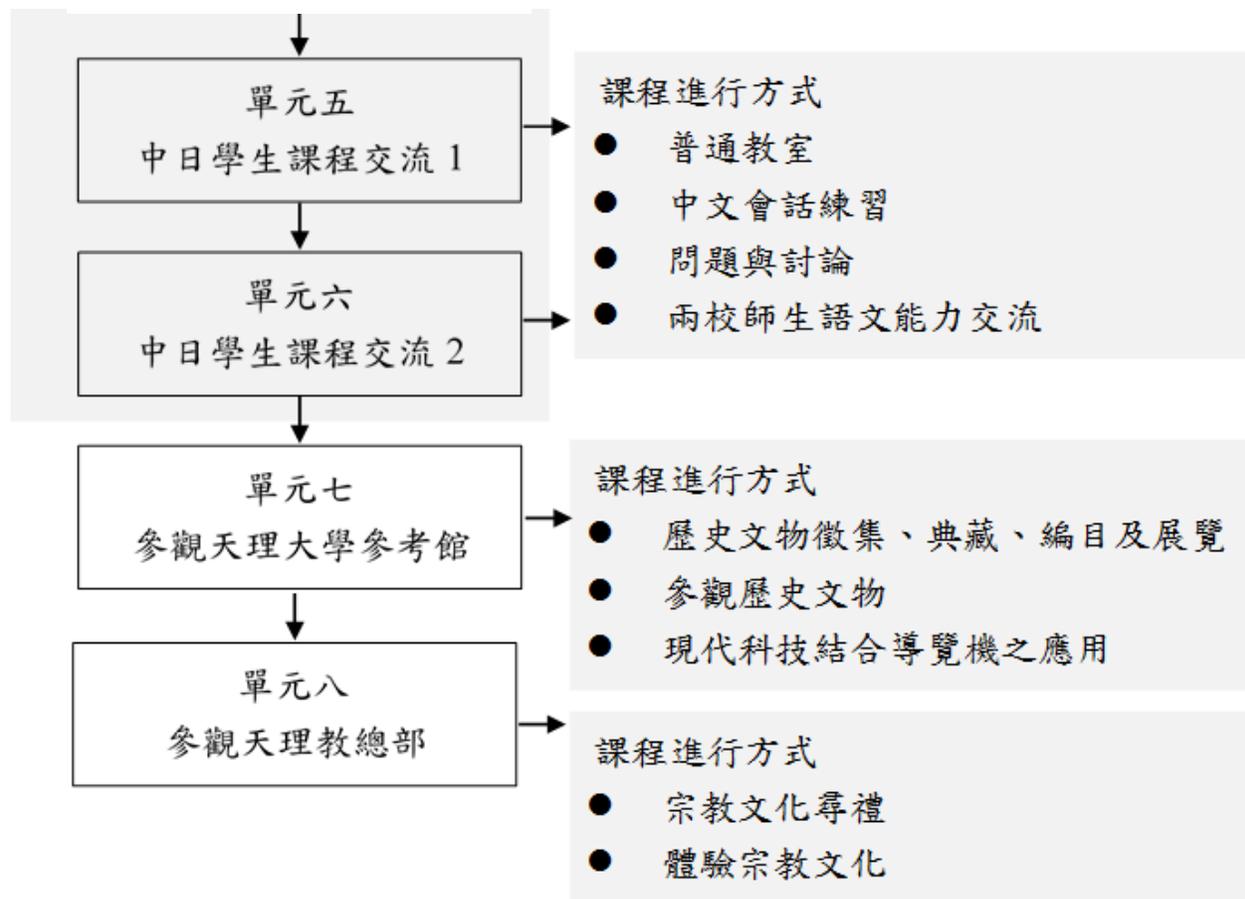
課程目的

- 文獻探討與資料收集
- 提升專題內容的實用性及國際性
- 與其他國家學生進行交流與學習
- 強化學術互動
- 擴展學生視野邁向國際觀

兩校混合教學 (1/2)



兩校混合教學 (2/2)



單元一：歡迎會及始業式 (1/5)



單元一：歡迎會及始業式 (2/5)



單元一：歡迎會及始業式 (3/5)



單元一：歡迎會及始業式 (4/5)



單元一：歡迎會及始業式 (5/5)



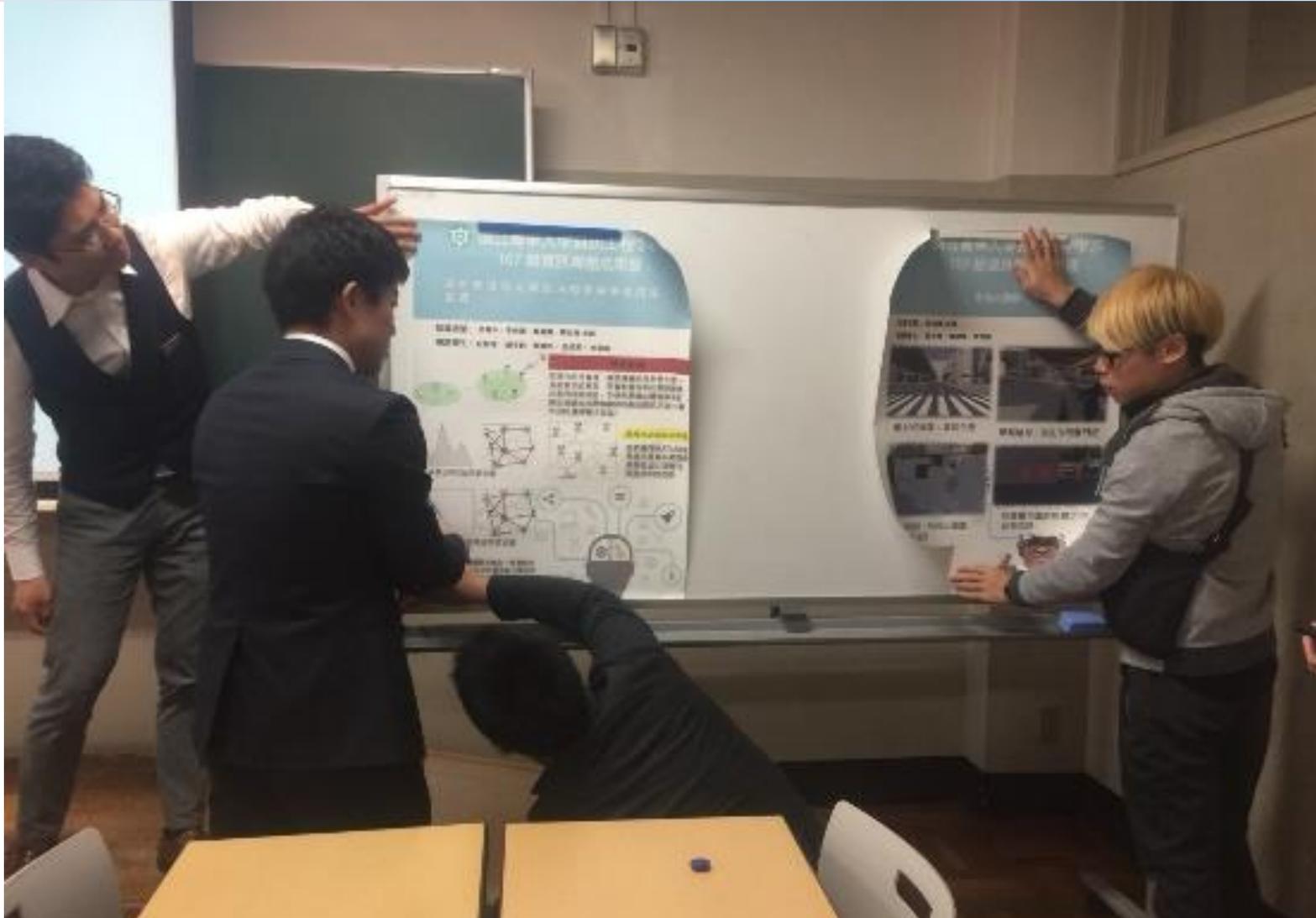
單元二：臺東大學專題報告1



單元三：臺東大學專題報告2



單元四: 壁海展覽 (1/2)



單元四: 壁海展覽 (2/2)



單元五: 中日學生課程交流1 (1/2)



單元五: 中日學生課程交流1 (2/2)



單元六: 中日學生課程交流2 (1/2)



單元六: 中日學生課程交流2 (2/2)



單元七: 參觀天理大學參考館 (1/2)

移民 — 南北アメリカへの日本人移民 —

Immigration to the Americas

日本人による海外移住の歴史は、明治元年(1868)のハワイ移住に始まり約130年が経過しています。その間、戦前に約78万、戦後に26万の人々が、南北アメリカを中心に移住し、異なる文化の中で苦闘と挫折を繰り返しながら必至で働いてきました。殊に戦前の移住者らは、相互理解の不足がもとで排斥を受け、さらには太平洋戦争に翻弄され、筆舌に尽くしがたい苦痛を味わいました。しかし、今日ではその子孫となる日系人の数が、ブラジルで約130万人、米国で100万人に達し、総数で約250万人にもなると云われます。この人たちはそれぞれ居住国での政治・経済・行政・学術・文化等の広範な分野で活躍し、その発展に貢献して信頼と尊崇を集めています。そして日本との架橋となり、相互理解に大いに貢献しています。

(人)
50,000
45,000

單元七: 參觀天理大學參考館 (2/2)



單元八：參觀天理教總部



成果

- 深化與姐妹校的實質交流
- 建立學術交流
 - 下村教授
 - 田里教授
 - 足立教授
- 兩校混合教學的實施方式
- 訓練學生國際移動的能力

成果

1. VR遊戲
2. 基於模擬退火演算法與爬山演算法的隨機網路路徑選擇
3. 「基於物聯網之智慧寵物照護系統」項系統中包含三大子系統，分別是: (1).自動貓砂清潔系統 (2).行動APP (3).自動餵食系統 透過他們的發問得知設計上不同的看法，以及功能及應用上的其他進階問題
4. 「宇治大冒險」內相關遊戲設定與執行平台在各國玩家的適應性，並借由與日本學生共同上課，討論得知本遊戲的優缺點
5. 播放專題DEMO，收集回饋意見

成果

6. VR(虛擬實境)相關的遊戲

7. 循環關注網路實作於葉片切割

8. 智慧包裹

- 2018 年第十四屆全國電子設計創意競賽, 國立高雄科技大學, Apr. 14, 2018. (佳作)

9. 比特幣(Bitcoin)

- BicCamera store 交易

10. 自走車溫控及紅外線控制

心得與建議

- 語言上的準備
 - 中文、英文及日文
 - 肢體語言表達
 - 手機翻譯軟體
- 投影片的製作
- 海報的製作
- 上台報告的練習

簡報結束
感謝您的聆聽